



# 第49回 学生懸賞論文応募要項

## ◆ テーマ

- (1) 超高齢社会の生活保障
- (2) LGBTQ とこれからの社会
- (3) コロナの時代における文学の可能性
- (4) 経済的効率と文化的豊かさとは背反するか
- (5) 大学における「学び」とは何か
- (6) 日本とアジア太平洋
- (7) 移民・難民問題
- (8) メディアと権力
- (9) SDGs 達成に向けてできること、すべきこと

◆ **応募資格** 本学学生(大学院生含む)。共同執筆も可とする。

◆ **応募〆切** 2021年10月20日(水) 17時

◆ **応募方法** PDFファイル(メール添付で送信)  
応募提出票など所定の書式は、獨協大学ホームページ上の「学生懸賞論文」ページからダウンロードして使用。

◆ **応募先** 獨協大学総合企画課 学生懸賞論文係  
メールアドレス : kronbun@stf.dokkyo.ac.jp  
メールのタイトルに「第49回学生懸賞論文応募」と明記すること。

## ◆ 字数・書式

- PDFファイル
- 10,000～16,000字。
- A4サイズ縦を使用し、文字方向は横書き。
- 1行40字、1ページ40行、フォントサイズは10.5ポイント。
- 原稿のレイアウトを読みやすく工夫し、必ずページ番号を入れること。

※昨年度の受賞論文は、『2020年度獨協大学学報 第37号』の76ページ以降を参照。

◆ **賞** 最優秀賞 賞状及び副賞 10万円  
優秀賞 賞状及び副賞 5万円  
※応募者全員に記念品(クオカード1千円)を差し上げます。

◆ **入選発表** 本学ホームページ、掲示板で発表。『獨協大学ニュース』1月号に掲載予定。  
※最優秀賞の全文を『獨協大学学報』、  
最優秀賞と優秀賞の要旨を本学ホームページに掲載予定。

### ◆ 応募上の注意

1. 応募論文は、未発表論文に限る。論述が着想・方法ともに新規の試みであること。
2. 応募者は、複数の論文を提出することはできない。
3. 著作権法を遵守すること。

必ず自身の言葉で論述を行い、他人の言葉は引用として処理すること。

参考文献・資料から引用する場合、以下の諸点に留意すること。

- (1) 他人の著作物を引用する必然性があること。
  - (2) 他人の著作物の引用箇所には かぎ括弧をつけるなど、自分の著作物と引用部分が区別されていること。
  - (3) 自分の著作物と引用する著作物との主従関係が明確であること(自分の著作物が主体)。
  - (4) 出所の明示がなされていること。
  - (5) 引用部分は一字一句正確に記し、勝手な改変を行わないこと。
4. 「応募提出票(様式 1)」「論文要旨提出票(要旨 400 字まで)(様式 2)」「論文本体」を、各々別個の PDF ファイルで作成し、メール添付して送信すること。  
※共同執筆論文は、「共同執筆者一覧(様式 3)」も併せて添付すること。
  5. 応募論文の返却はしない。
  6. 審査に関する問い合わせには応じない。

#### 第 49 回学生懸賞論文審査委員会

委員長 内倉 滋 (経済学部教授)

委員 尾玉 剛士 (外国語学部准教授)

堀川 宏 (国際教養学部専任講師)

福永 文夫 (法学部教授)